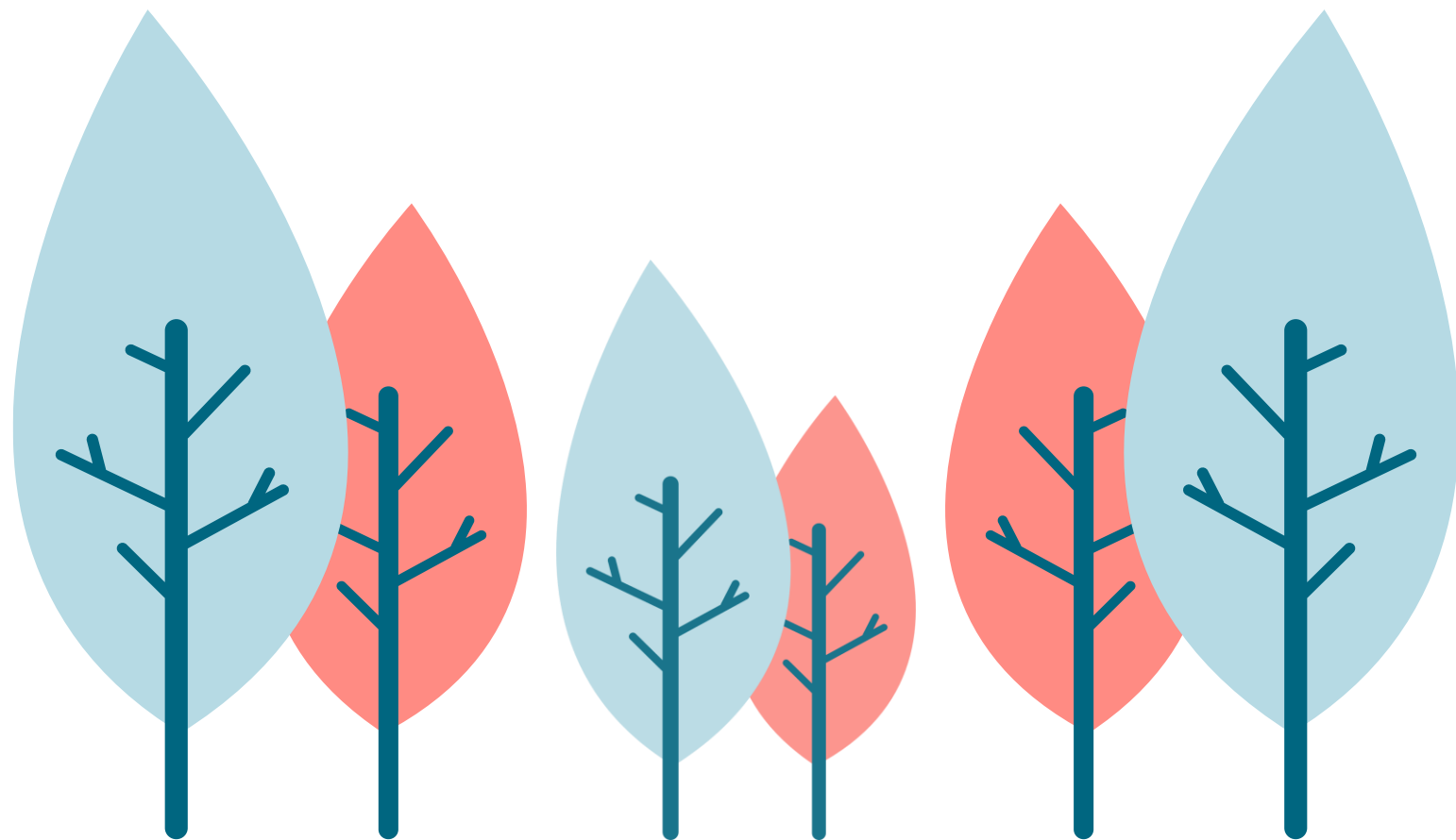


あなたも
柏原森学生【モリガク】
で社会活動しませんか



柏原市産業振興課

柏原森学生とは？

柏原市長が任命する

*大學生が地域の森に関わる仕組み

*専門学生・短大生含む。

森林を守っていく、資源の循環をつくっていくためには、人が関わる必要があります。一方、森林はそばにあっても、関わる機会が少なくなったり、関わる人が固定化したり。

そこで、学生さんに、地域の森へ出かけ、若い力・発想で関わってもらい、地域課題の解決に向けて取り組んでいただきます。



森に関わる人を増やす

★まずは、自分自身が森やこの活動を楽しむこと。

★例えば、

- ・ SNSで、柏原の森に関わることを情報発信する。

（市内のイベント情報

市内の団体活動の紹介

柏原の森のええところ・わくわくすることの紹介）

- ・ 柏原市内の森に関わる活動・催しに参加してみる。

- ・ 自分たちや市とイベントを開催する。 など

★資材、機会、情報など、市で可能なものは提供します。

★したいこと、できそうなことを考え、

無理なく、楽しく実践してください。

活動の意義

- ★ 森林は、地球温暖化防止、水源の涵養、災害の防止など、多面的な機能を発揮して、私たちの暮らしに必要な恵みを与えてくれています。
- ★ しかし、多くの森林は、手入れ不足で、健全に育たず、機能の低下が危惧されています。
- ★ みんなが恩恵を享受する森林を、みんなで健全に育てていく取組みが求められています。
- ★ モリガクの活動で、森林を元気にしたり、そのことの大切さを多くの人に伝えてください。
- ★ 「Think Globally Act Locally」で、地域での元気な森づくりが、地球環境問題やSDGsへの取り組みにつながります。

具体テーマ検討に向けて

提案 & 実践

やってみたい
こと

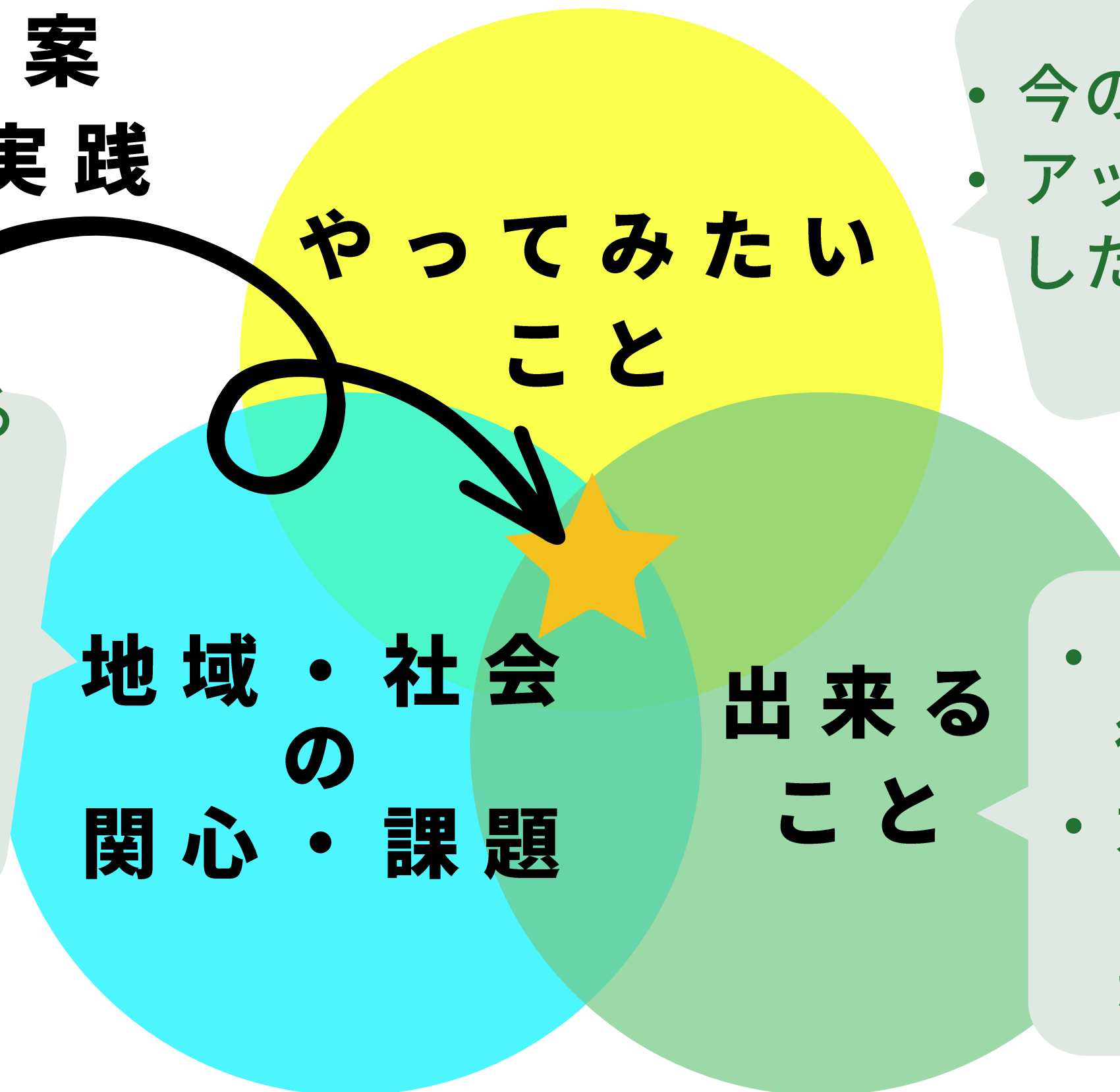
- 今の思い
- アップデート
した思い

- 今わかる
こと
- もっと
調べて
みたい
こと

地域・社会
の
関心・課題

出来る
こと

- 自分たちが
得意なこと
- 力を借りた
らできそう
なこと



活動頻度と任期について

活動頻度

- 月1～2回程度
- 各自で柏原市や森林活動団体の活動に参加し、SNSでアップ
- メンバーで集まって、みんなでやってみたいことを企画・実践

任期

- 1年ごとの継続更新となります。
(モリガク証が1年ごとに充実していきます。)
- 任期は、学生を卒業するまで。
- 卒業しても継続活動できる方は、モリガクOBとして、更にパワーアップした活動やモリガクの活動支援も可能です。

参加要件（次の要件1～3を満たすこと。）

- 1．森・地域への関心がある大学生（専門学校、短大含む）
- 2．活動に継続的に参加し、実践までの意思があること
- 3．メールかLINEでのやり取りが可能なこと

- ・「森林や地域に関わってみたい。実際に実践してみたい。」
と思い、上記の要件を満たす学生さんならどなたでも。
- ・学内のサークル活動のようなものです。

参加費は無料

- ・市で、ボランティア保険に加入します。
- ・但し活動地（市内）までの交通費等実費負担が発生します。

メリットは フィールドでの実践・交流

- ①活動ならではの学びの機会、体験ができます。
- ②大学の他学年、大学内では出会えない、他校生、地域の方と出会い、交流ができます。
- ③地域のフィールドで実践できます。
- ④市が主催の取組みで、市長が公式に任命しますので、安心して活動できるとともに、就職活動等のアピール材料にもなります。

モリガクの1年（令和6年度）

5月 任命式 市長も出席



みんなでやってみたいことを考える



6月 市内をハイキング



7月、8月 高尾山創造の森から工作に使う木を運び出し



9月、10月 製材所で運び出した木を板材に



11月 京都府の学生主体の森の文化祭に参加



11月～ 板材から、ミニチュア椅子の試作キットを作成



12月 キットから、試作品の組立て



その後は、ひたすらキットづくり……

1月 会場の下見



3月 本番イベント
ミニチュアイスを作ろう



モリガクの活動風景（令和5年度）

第1期生 第1回「森のハロウィンパーティー」 （かしわら森の会さんとコラボ企画）

日時：2023年10月28日（土）午前10時～12時

場所：いぶらの森

申し込み人数：子ども17名、大人16名

～当日のプログラム～

- ① 魔法使いの帽子づくり
- ② いぶらの森を探検
- ③ クイズ
- ④ 音楽会



第2回「3.3玉手山でひなまつり」 （かしわら森の会さんとコラボ企画）

日時：2024年3月3日（日）午前10時～12時

場所：旧 玉手幼稚園

申し込み人数：子ども11名、大人13名

～当日のプログラム～

- ① 竹雛づくり
- ② 竹ぽっくりリレー
- ③ あまどいゲーム
- ④ ひなまつり・竹クイズ



柏原市の森活動の様子

高尾山創造の森での
草刈り作業



高尾山創造の森での
間伐作業体験



かしわら森塾 植物観察



かしわら森塾 歩道の階段づくり



かしわら森塾 屋外救急講習



かしわら森塾修了生(楽森)の竹林整備



高尾山創造の森
古墳巡りハイキング



柏原の森のプラットフォーム

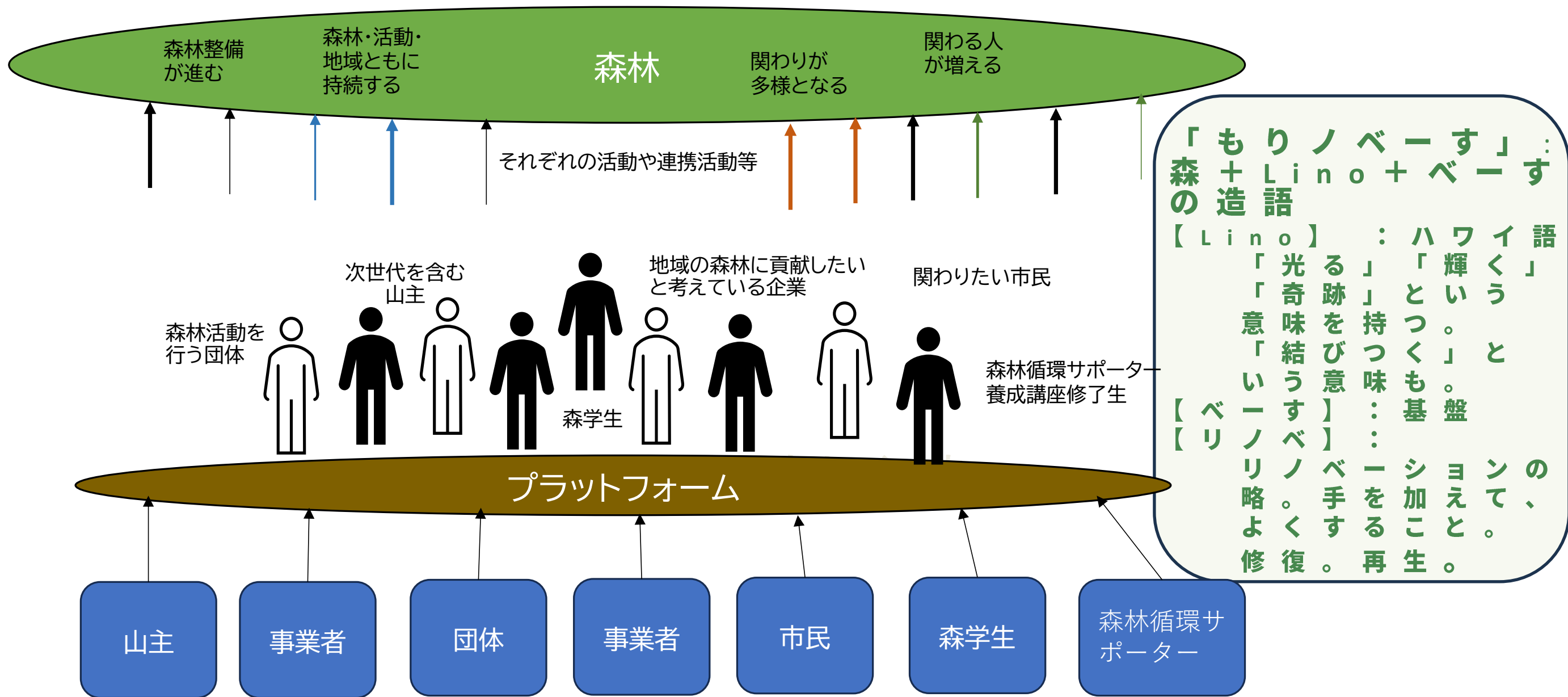
森・まち もりノベースで交流を



「森・まち もりノベース」とは、

森林の保全・利用、森林資源の循環に関する産学官民による情報の交換や交流の場です。
 柏原の森と森に関わりたい人が出会う場を創出し、森とまちの人をつなげ、森林の循環、
 地域経済の循環を育むことを目的としています。

★ もりノベースに参加して、自らの視野を広げよう



その他 気になることは問い合わせ

- 活動は柏原市の公共施設または市内の森林で行います。
- 活動に当たって、市でボランティア保険に入ります。
- 森林体験等に要する必要な機材等は、市が貸し出しを行います。
- 企画時に必要なPC等のご自身のものを使用ください。
- その他、気になることがあれば、気軽に事務局までお問い合わせください。

柏原市産業振興課 担当 吉村、諸岡

電話 0 7 2 - 9 7 2 - 1 5 5 4

Mail sangyo@city.kashiwara.lg.jp

応募はこちらから

